

# 春江中学校から広がる地域の防災活動

## 【優良賞】江戸川区立春江中学校（江戸川区）

### 【経緯】

江戸川区立春江中学校は、災害発生時に自主的に活動できる生徒の育成を目標としており、学校行事として、毎年の防災訓練のほか、東日本大震災被災地への視察活動、東京都教育委員会が主催する避難所運営講座など、生徒の防災行動力の向上を図るための積極的な防災教育を行っている。

防災訓練は、平成29年度から地域の方々や関係機関にも参加協力を依頼し、生徒自身の防災行動力の向上のみならず、学校及び生徒と地域とのつながりを強化する活動を行っている。地域活動へ目を向けた防災教育により、地域防災力の向上を図ることができている。

令和4年度からは、「春江中ボランティア」を立ち上げ、地域の防災訓練、避難所運営訓練やお祭りなどにボランティア活動として生徒が参加し、これまで約20回、計150名程の生徒が地域の活動に参加し、地域活動の活性化に貢献している。

### 【活動内容】

#### 1 地域が参加する春江中学校防災訓練

江戸川区立春江中学校は、毎年防災訓練を実施しており、防災訓練には、町会・自治会などの地域住民のほか、江戸川区、避難所開設委員、自衛隊、江戸川消防署などの関係機関も参加協力している。

防災訓練では、初期消火、避難、応急救護などの訓練ほか、マンホールトイレや応急給水栓の設置、自衛隊を講師とした身近な物を活用した生活用品の作成などの避難所運営に係わる訓練も行っている。

#### 2 「春江中ボランティア」による地域活動

令和4年度から「春江中ボランティア」を立ち上げ、生徒が地域の方々と直接つながり絆を深めることで、地域貢献や地域活動の活性化に意識を向け、生徒が自分の住む地域への愛を育み、生徒の保護者も巻き込みながら地域の活性化につなげる活動を実施している。「春江中ボランティア」では、学校で作成したTシャツを着てこれまでに約20回、計150名程活動しており、活動毎に地域にも認知され、協力依頼も多くなっている。



「春江中ボランティア」防災訓練参加



「春江中ボランティア」Tシャツ